アンゴスチュラ・ビターズな君へ

風味体感レストラン恋物語

ATSUKO TAKAIZUMI Reading Live Show

高泉淳子
Reading Live Show

2015年 8月
21日［金］
22日［土］
23日［日］

Bunkamura
THEATRE COCOON



Aguirre Uno / Yuuya Sano

25年ロングランの舞台『ア・ラ・カルト』の脚本を
レストラン仕立てに構成した、
風味体感小説『アンゴスチュラ・ビターズな君へ』
フレンチジャズとリーディングで繰り広げる
新感覚リーディングライブステージ。
美味しい料理と恋のお話を、
是非お召し上がりください。

ATSUKO TAKAIZUMI

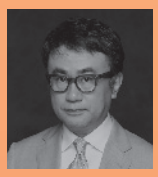
出演

高泉淳子

有田純弘 (guitar/mandolin)
Patrick Nugier (vo/accordion)
Brent Nussey (bass)
中西俊博 (violin)

Reading Guesut

22日［土］三谷幸喜
23日［日］山寺宏一







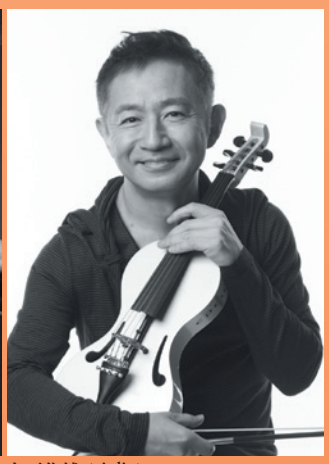
Patrick Nugier (vo-accordion)



有田純弘 (guitar-mandolin)



Brent Nussey (bass)



中西俊博 (violin)

8月21日［金］開場 18:30 開演 19:00
＊プレビュー公演
8月22日［土］開場 17:30 開演 18:00
8月23日［日］開場 15:30 開演 16:00

会場 Bunkamura シアターコクーン
渋谷（JR・東京メトロ・東急・京王）ハチ公口より徒歩 10 分

料金 全席指定席￥6,500（税込）コクーンシート￥6,000（税込）
＊プレビュー公演（8/21・金）全席指定￥5,500（税込）
＊コクーンシートは客席 2F のバルコニー席となります。斜め上から見下ろしてご観覧いただく席のため、舞台上で見えない部分がある場合がございます
＊プレビュー公演は、リハーサル含む内容となり、進行が途中で止まる可能性もあります。予めご了承ください。

チケット一般発売日 2015年7月18日［土］
- ローソンチケット 0570-084-003（Lコード：35488）
- チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：445-469）
- イープラス http://eplus.jp/
- Bunkamura チケットセンター 03-3477-9912（発売初日特電 10:00 ～ 17:30）
  03-3477-9999（7月19日以降 10:00 ～ 17:30）
- オンラインチケット MY Bunkamura
  http://www.bunkamura.co.jp/mybunkamura/【要事前登録・PC ＆スマートフォン】
- Bunkamura チケットカウンター
  （Bunkamura 1F/10:00 ～ 19:00）※発売初日の取り扱いはございません。
- 東急シアターオーブチケットカウンター
  （渋谷ヒカリエ 2F/11:00 ～ 19:00）※発売初日の取り扱いはございません。
- 東京音協 http://t-onkyo.co.jp

主催：東京音協　企画・製作：遊機械オフィス / 東京音協

お問い合わせ：東京音協
03-5774-3030（平日 11:00–17:00）http://t-onkyo.co.jp
・車椅子でご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、公演前日営業日までにお問合せ先までご連絡ください。

高泉淳子 Takaizumi Atsuko (vo)

役者、劇作家、演出家、宮城県出身。早稲田大学卒業後 1983 年に劇団「遊◎機械／全自動シアター」を結成。少年少女から老人まで様々な人物を演じ人気を得る。2002 年の劇団解散まで作品の劇作を務める。1989 年からレストランの話を舞台にしてジャズの生演奏と伴に繰り広げる『アラカルト』は、芝居と音楽の新しいスタイルの作品として話題を呼び、25 年の大ロングランとなる。2004 年村上春樹の短編を舞台化した「エレファント・バニッシュ」のニューヨーク、パリ、ロンドン公演で世界的評価を得る。2008 年からイラストレーター・宇野亜喜良の美術で“大人の寓話”を企画・作・演出・出演している。2009 年由紀さおり 40 周年のステージを構成演出し、音楽界でも話題になる。定期的にジャズライブを企画。著書に、『昭和演劇大全集』、『高泉淳子仕事録』、『アンゴスチュラ・ビターズな君へ』、『メランコリーベイビー』、等がある。1991 年『ラ・ヴィータ』で文化庁芸術祭賞受賞。2013 年、舞台『ホロヴィッツとの対話』（三谷幸喜作演出）と『ア・ラ・カルト2』で、第 21 回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。

台本・演出＝高泉淳子
照明＝高見和義（C.A.T）音響＝青木タクヘイ（STAGE OFFICE）
宣伝イラスト＝宇野亜喜良　デザイン＝佐野裕哉／八十島博明
舞台監督＝安田美知子　演出助手＝采澤靖起